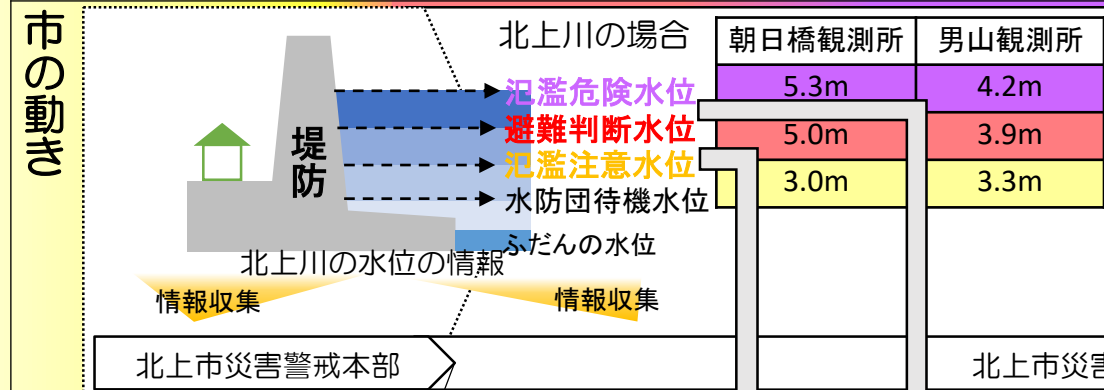


ハザードマップを活用した避難の基本的な考え方

北上市洪水土砂災害ハザードマップ

北上川などの河川が氾濫した場合に浸水するおそれがある区域など、災害発生のおそれがある危険な区域を示した地図です。

【洪水の想定条件】
2日間で264mmの降雨
 (約1750年に一度の確率)



- ▶ 避難情報の発令
- ▶ 市の避難所の開設
- ▶ 避難所の周知
- ▶ 災害情報の提供

各種情報	気象情報 (気象庁が発表)		避難情報 (市が発令)
	早期注意情報	大雨注意報 洪水注意報	

避難情報 (市が発令)

高齢者等避難 (Red)

避難指示 (Purple)

緊急安全確保※ (Black)

避難行動準備チェック行動

災害への心構えを高め、情報収集に努める。

- ・避難行動を確認する。
- ・ハザードマップの再確認

高齢者等避難

高齢者、障がい者など避難に時間を要する方は、危険区域から避難する。

避難指示

危険区域から、**全員**避難する。

緊急安全確保※

【とるべき行動の例】より高いところに逃げる。

※救助または水がひくまで我慢でき、食料等の備えが十分である場合にとる行動です。

避難指示までに必ず避難

ハザードマップの見方

浸水するおそれがある区域 (Red)

土砂災害のおそれがある区域 (Green)

5m以上
2~5m
1~2m
0.5~1m
0.5m以下

- ❗ **警戒レベル3、警戒レベル4**が出たら、危険な場所(浸水想定区域など)から避難しましょう。
- ❗ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- ❗ 避難先は、市の避難所だけではありません。安全な場所にある知人宅やホテル等も考えておきましょう。